

## 世代間交流八王子駅前サロンプロジェクト 2023 - 「駅前サロン中間発表」

(2016~2023年度 大学コンソーシアム八王子「学生企画事業補助金」対象事業)

多摩大学経営情報学部梅澤ホームゼミナール

岩田柚菜、大谷彩花、陸彩菜、近藤海優、齋藤純白、徳永賢人、中村優貴、(4年)雨宮永大、上江洲安輝、大串慶斗、近藤直希、小嶋伶、清水寛太、鈴木達也、田邊心、徳常生吹、酉田凌馬、堀勇斗(3年)

### はじめに

本プロジェクト(以下、PJ)は、学生と八王子市高齢者あんしん相談センター旭町(以下、センター)、八王子市民生委員・児童委員協議会第4地区民生委員(以下、民生委員)・協力員、有志、八王子市高齢者いきいき課が連携して誰でも参加出来る「駅前」という特徴を活かした高齢者サロン(以下、サロン)の運営を行うものである。私たちは2016年より今年7月まで、8年間にわたり51回のサロンを運営してきた。新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)により休止期間もあったが昨年秋に再開した。今回は、今年度上半期の取り組み、新規事業と成果を報告するものである。

#### (1) 対面サロンの新たな取り組み

駅前サロンを行う時に使用する、プロジェクターが上手く使用できない時があった為、マニュアルを作り、スムーズに進行できるようにした。また、「駅前サロン通信」QRコードの動画を見て学生と会話しながら楽しめるよう工夫した。また、ゼミ生が企画するレクリエーションもゲームや体操で頭も体を大きく動かしながら楽しく参加してもらえるようにした。

#### (2) 対面サロンの工夫

駅前サロンをより良いものにしていくにあたって「タイムスケジュールの見直し」を行った。これまで「ご歓談の時間」は、「レクリエーション」の後に設けていたが、「自己紹介」や駅前サロン通信に掲載している「学生動画」を一緒に見る時間の後に「ご歓談の時間」を作った。学生動画を見た後で会話の話題に繋がるため、より良いご歓談にすることが出来た。

ご歓談時の工夫として学生と参加者(1~3人)の交流のグループを少人数にすることで学生動画などの話題をもとに交流を深めることができた。

レクリエーションプログラムの工夫としては参加者、連携団体の皆様、学生が全員参加できるようにした。できるだけ身体を動かす運動や頭を使う伝言ゲーム系を取り入れ、誰もが参加できるようなプログラムを作成している。



### (3).まとめ - 活動成果と下半期の事業計画

#### (3-1) 活動成果

今年度のサロンでは、3つ成果を生み出すことができた。①学生動画を大型スクリーンで表示し、動画でコミュニケーションを取ることが大好評になった。②ご歓談の時間を変更し、学生動画の直後に会話することにより、盛り上がりが増えた。③レクリエーションを全員で参加することにより、交流が深まった。

また、課題としては、会話が弾んでしまうと、進行通りに進まなくなってしまうため改善していきたい。

#### (3-2) 今後の事業計画

下半期の新規事業として主に以下の2つを計画している。

##### ①スマホ教室の開催

→スマホの使い方が分からない高齢者の方々に、スマホを使いこなすことで日々の生活をより豊かにしてもらうという目的で教室を開催する。

##### ②出張サロンの開催

→多くの人にこの活動を知ってもらい、学生が企画運営し世代間で交流する高齢者サロンを展開してもらいたいという目的から、八王子市以外の地域でも高齢者サロンを開催する。

### 謝辞

長年にわたり本プロジェクトにご支援、ご協力頂いております八王子市高齢者あんしん相談センター旭町、八王子市民生委員・児童委員協議会第4地区民生委員・協力員、有志、大学コンソーシアム八王子、八王子市高齢者いきいき課の皆様にご心よりお礼申し上げます。